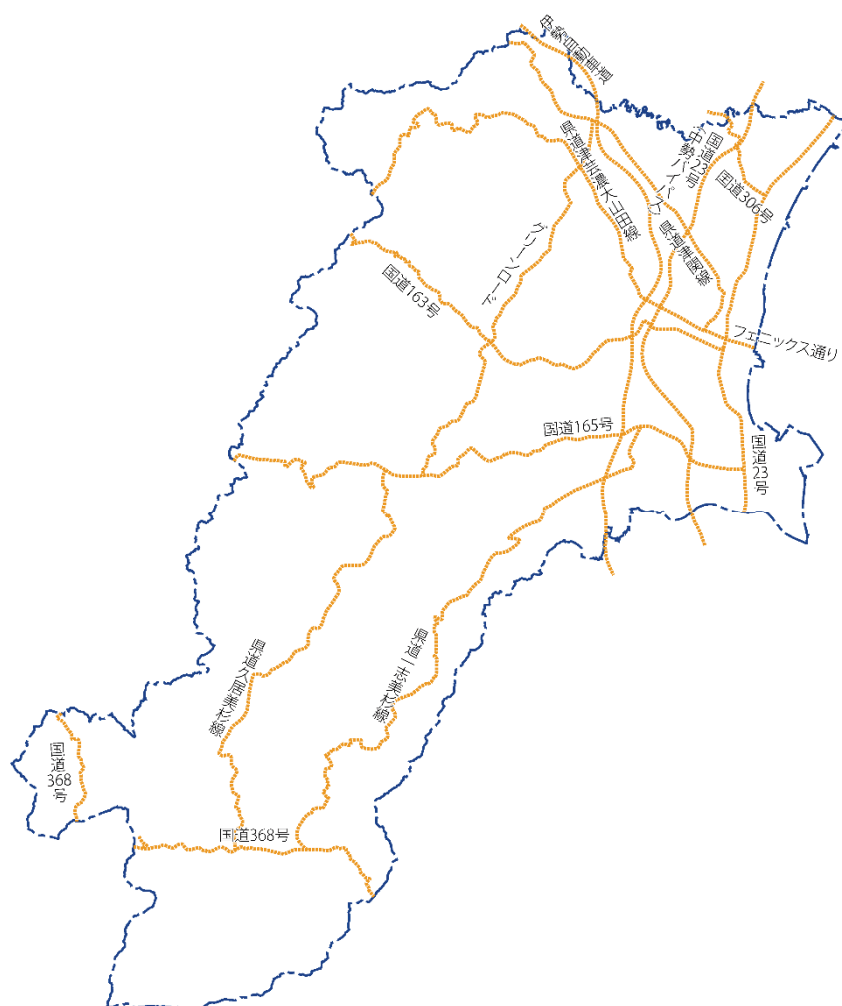


2. 軸別の方針

(1) 道路軸



国道 23 号沿道



◆概要

本市の道路網は、伊勢湾に沿って南北方向に主要な広域的幹線道路が整備されており、東西方向に各地を結ぶ幹線道路が整備されています。

市東部の幹線道路沿道では、大規模集客施設やロードサイドショップが建ち並び、都市の活動を支えています。また、西部や南部の幹線道路沿道は、豊かな自然に囲まれ、地域の生活道路として、また、ときには、来訪者の心を癒す観光道路として利用されています。

《津市を印象づける沿道を大切にした景観形成》

市外から本市を訪れる人は、その多くが自動車を利用し、車窓から本市の沿道景観を見えています。また、市民にとって、日常的にもっとも慣れ親しんでいる景観の一つが沿道景観でしょう。

そのような沿道における景観形成によって、より本市の良好な景観を印象づけるため、道路の景観を特徴づける街路樹の適切な維持管理や、沿道空間の緑化の充実を図るとともに、道路舗装や交通安全施設などの景観配慮を積極的に進めます。

また、沿道における各種行為については、その景観特性をいかし、歩行者などを大切にした景観形成を図るとともに、主要な沿道における屋外広告物の違反指導や新たな規制誘導などを検討します。



国道 368 号沿道



県道久居停車場津線久居駅周辺

(2) 鉄道軸



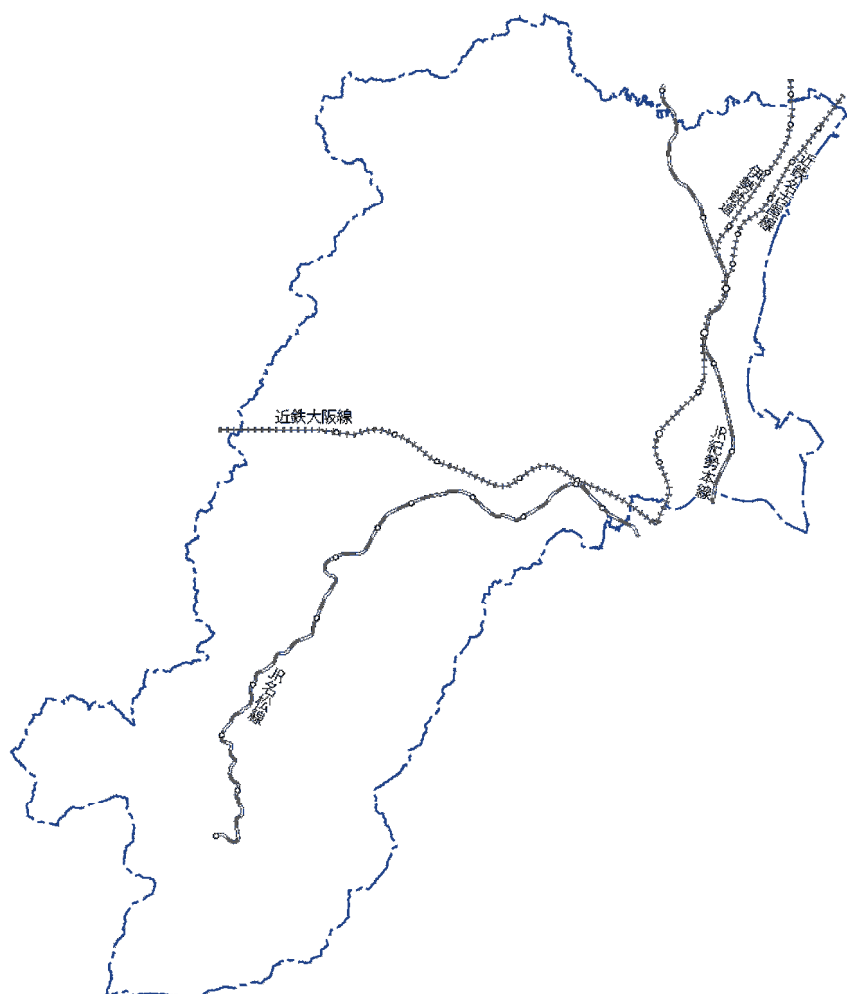
近鉄名古屋線沿線

◆概要

本市の鉄道網は、伊勢湾に沿って南北方向に近鉄名古屋線やＪＲ紀勢本線等が市街地を縦断し、本市の鉄道網の骨格となっています。

また、東西方向にも近鉄大阪線やＪＲ名松線が整備され、本市の田園地帯や山間地帯を通過しています。

これらは、本市と大都市を結ぶ広域連携の主要な手段であるとともに、市民の日常生活における重要な交通手段となっています。



《車窓からの景観を意識した趣ある景観形成》

日々の通勤や通学で鉄道を利用される方は、もちろん、遠方から帰郷や旅行のため津に訪れる方或いは通過される方が、必ず目にするのが車窓景観です。

車窓景観を通じて、本市の魅力に気付き、親しんでいただくため、車窓から楽しむことのできる四季の彩り豊かな田園景観や里山、森林景観が保全されるよう、適切な維持管理を促します。

また、沿線における各種行為については、車窓からの旅情ある景観に配慮し、これを阻害しないような景観形成を図るとともに、沿線における屋外広告物の違反指導などを行います。



近鉄名古屋線（車窓から）

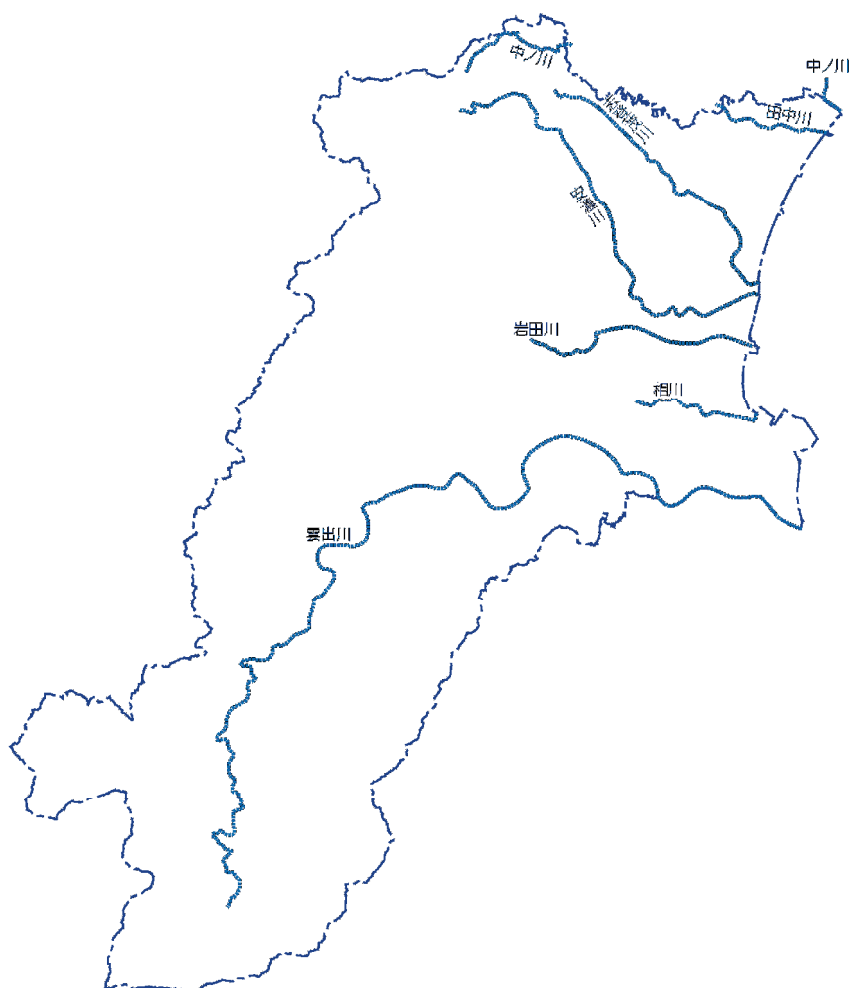


J R 名松線

(3) 河川軸



雲出川



◆概要

本市には、主要な河川として中ノ川、田中川、志登茂川、安濃川、岩田川、相川、雲出川があり、伊勢湾に注いでいます。

雲出川は、一級河川であり、上流部の美しい渓谷や溪流と、多くの澄んだ支流を持ち、農業や水道などに利用されています。

また、志登茂川、安濃川、岩田川は、市街地を横断していることから、多くの市民が日常的に目にしています。

《水辺に親しみを感じられる景観形成》

山並みと一体となって形成される自然豊かな河川景観や、市街地にあって貴重な潤いと安らぎを与える河川景観など、市内には、様々な河川の景観が見られます。

河川が人々に与える豊かさや安らぎのイメージは、大きく、より水辺に親しみが感じられるよう、市民の憩いの場となる親水空間の整備や地域を印象づけるような樹木の植樹を促すとともに、河川に残された自然護岸や緑地、河口部に広がる干潟等の保全を促進します。

また、河川沿いにおける各種行為については、必要な機能を確保する中で、河川環境の整備と保全や人と川との豊かなふれあいの確保などを基本として、水辺を意識した開放感のある景観形成を図ります。



雲出川



田中川